

○言葉遊び○

「かごめかごめ」や「はないちもんめ」、「言葉作りゲーム」で遊びました！
わらべ歌に親しみ伝承遊びを楽しんだり、言葉作りゲームでは、「3文字の言葉」「食べもの」などお題を決めて50音のカードを組み合わせながら言葉作りに挑戦しました。

自由遊びの時間にはお友だちと複数人で、はないちもんめを楽しむ姿が見られました♪



○標識・マーク○

戸外活動の中で、標識に興味関心を持ったり、公園内でマークを見つけ「これ何のマーク？」と疑問に思ったりする姿があり、標識やマークについて調べることにしました。標識やマークは絵で“伝える”という事もあり、園内や戸外の様々な道で見つけた標識やマークを写真に撮り、絵本や表を用いて意味調べをして理解を深めましたよ！

又、カルタやカード遊びを通して楽しみながら学んだ子ども達です。

実際にあるものだけではなく、こんな標識やマークがあつたいいな・・・！という意見を子どもたちに考えてもらいました。

☆好き嫌いせず食べよう！ ☆トイレでスリッパを履きましょう！ 等



○ちくちく言葉・ふわふわ言葉○

各グループごとに、ちくちく・ふわふわ言葉を話し合い発表してもらいました。ちくちく言葉の時は無表情で暗い様子、ふわふわ言葉の時は笑顔で楽しそうな様子、と話し合いの雰囲気も全く違いました。その後は、少しずつですが「それふわふわ言葉だ！」「今のは、ちくちく言葉だよ」と、相手のことを思った言葉選びをしながら意識して過ごせるようになってきました。いつでも振り返られるよう模造紙にまとめ保育室に掲示しています。

「言葉」



★活動の振り返り★

集団生活の中で相手への思いやりに対する発言に欠ける場面も多く、トラブルが増えた事をきっかけに「言葉」をテーマにして1年間取り組んできました。この他にも、えがおの児童（同法人）の交流をし、手話で“伝える”という事も学びました。又、保護者の方に協力していただき”褒め褒め月間”を設けました。友だち同士でも、褒め合うこと・認め合うことでクラスの雰囲気にも変化が見られましたよ。

お友だち同士の意見がぶつかりあった際に、感情のまま思いを相手に伝えトラブルになってしまう事がまだ課題でもありますが、この1年間の取り組みで子ども達自身が気づき、学んだことを小学校生活の中で活かしてもらいたいと思っています。

